

令和3年度夏季サイエンスハイク2021

目的 東海地方には、「東海丘陵要素植物」とよばれる東海地域に固有の植物が見られます。東海丘陵要素植物とは、伊勢湾地域の丘陵・台地地形が形成される過程によって、東海地方の丘陵や台地の低湿地および、その周辺に分布の中心がある植物のことです。特に、今回の葦毛湿原（豊橋市）は、古くから保護されていることから貴重な湿地性植物を多く観察することができます。実際に自生地を観察することは植物の生育環境を探究する手がかりとなります。また、豊橋自然史博物館で展示されている中央構造線を学ぶことで日本列島の生い立ちを探究することができます。それと同時に、全国に先駆けて取り入れられた生態展示を通して生物同士のつながりを知る手がかりを学びます。また、動物園の新たな役割としての動物福祉（アニマルウェルフェア）の概念を学びます。

実施日 令和3年7月25日（日）

この用紙が印刷できない場合は高校職員室（山口）で渡します。

見学先 ①葦毛湿原（愛知県豊橋市岩崎町）

②豊橋総合動植物公園「のんほいパーク」（愛知県豊橋市大岩町）

集合場所 豊橋駅（現地集合・現地解散） 【集合時間 9:00】

引率者 本校理科教員 参加者募集対象 本校生徒（高校生に限る）

費用 約3000円（現地タクシー移動代金・入園料・保険料等を含む）・※自宅から豊橋駅までの交通費は各自で負担ください。

内容 ①葦毛湿原での湿地性植物（サギソウ・モウセンゴケ・タヌキモ等）の観察

東海丘陵要素植物について

②大地溝帯（フォッサマグナ）や中央構造線から日本列島の成り立ちを探究する

③動物の生態展示の観察を通して、自然状態に近い動物の生態を観察する





のんほいパーク

自然史博物館・植物園・動物園・遊園地からなる観光スポットです。

発	着	交通機関	備 考
豊橋駅(9:10)	葦毛湿原 (9:41)	豊鉄バス	葦毛湿原散策 (湿地性植物・食虫植物)
葦毛湿原(11:00)	豊橋駅(11:28)	豊鉄バス	
豊橋駅(12:07)	二川駅(12:12)	J R	のんほいパークで散策
二川駅(15:52)	豊橋駅(15:57)	J R	

申込者には別途、ミーティングの案内をさせていただきます。

代金3000円を添えて申し込んでください。申込先 大津・山口 (高校職員室) 【期限：6月30日】

・・・・・・・・・・・・・・・・・・き・り・と・り・・・・・・・・・・・・・・・・・・

夏季サイエンスハイク 2021 参加申込票

夏季サイエンスハイク 2021 領収書

代金3000円を添えて申込みます

代金3000円を領収いたしました。

年 月 日

年 組 番 氏名 ()

保護者氏名 ()

年 組 番 氏名 ()

保護者氏名 (印)

名古屋経済大学市邨高等学校